

# 中国四国

新年号  
NO. 35  
平成29年1月発行

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素より中国四国防衛局へのご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年は、様々な自然災害に見舞われ、被災された皆様の中には、今なお

不自由な生活をされておられる方々の心中をお察し申し上げますとともに

に、一日も早く生活が回復されることを祈念いたします。

本年も当局は、様々な事業が山積しておりますが、職員一同、地元の皆

様から信頼頂ける組織造りに、努めてまいりますので、お力添えを賜りま

すよう、なにとぞお願い申し上げます。

中国四国防衛局長  
菅原 隆拓

広島城天守閣

## 目次

- 1 新年ご挨拶
- 2 防衛白書説明
- 3 26ASR(潜水艦救助艇)命名・進水式
- 4 在日米軍労働者永年勤続表彰
- 5 防衛大臣感謝状贈呈式
- 6 第63回藻場干潟調査委員会

- 7 防衛セミナー
- 8 米海兵隊岩国基地セーフティーブリーフィング
- 9 黒江事務次官視察
- 10 業務紹介(再編交付金について)
- 11 中国四国防衛局 津山防衛事務所紹介



Chugoku-Shikoku  
Defense Bureau

編集・発行 中国四国防衛局

〒730-0012 広島県広島市中区上八丁堀6-30

TEL 082-223-7109





岩国市長へ説明



中国四国防衛局は、自衛隊地方協力本部や陸海空各自衛隊の支援を受け、管内の各県知事をはじめ全ての市町村長並びに各県公安委員会委員長等へ説明を行っています。

平成28年度版防衛白書は、  
 巻頭特集 日本の防衛この一年  
 第Ⅰ部 我が国を取り巻く安全保障環境  
 第Ⅱ部 我が国の安全保障・防衛政策と日米同盟  
 第Ⅲ部 国民の生命・財産と領土・領海・領空を守り抜くための取組  
 という構成になっています。

# 26ASR(潜水艦救難艦)命名・進水式

10月17日

岡山県玉野市において、三井造船(株)玉野事業所主催の26ASR命名・進水式に菅原中国四国防衛局長、防衛補佐官及び玉野防衛事務所総員が参列しました。

当日は、気持ちの良い秋晴れの中、宮澤防衛大臣政務官をはじめ、武居海上幕僚長等の主要防衛省関係者や、岡山県下広域の来訪者を含め約1,500名が参列し、盛大に執り行われました。

26ASRは、岡山県倉敷市の出身で海上自衛官の三宅由佳莉3等海曹の国歌独唱に続き、「ちよだ」と命名され、宮澤防衛大臣政務官により陸と艦をつなぎ止めていた支綱(しこう)が切断されると、音楽隊の奏でる軍艦マーチに見送られながら、「ちよだ」は静かに穏やかな瀬戸内海へと滑り出しました。



進水式とは、船台で組み立てられた新造艦船が初めて水に触れる儀式のことです。「ちよだ」は、船を船台から滑らせて海に浮かべる方法で進水しました。

「ちよだ」は、潜水艦事故発生時に深海救難艇・飽和潜水等により潜水艦の乗員の救出が主任務となる艦船であり、本艦は、引き続き艦内のぎ装工事(内装施工等)が進められ、海上運転等の各種検査を経て平成30年3月に就役する予定です。

# 在日米軍従業員永年勤続者表彰式

10月13日 IN 呉



10月25日 IN 岩国



10月13日、在日米陸軍第10地域支援群弾薬廠及び同月25日米海兵隊岩国航空基地に勤務する在日米軍従業員の永年勤続者表彰式が、それぞれ開催されました。

当日は、関係市長等のご臨席を賜り、勤続30年、20年及び10年を迎えた167名の受賞者へ局長及び司令官から表彰状並びに記念品が授与されました。終始和やかなムードで式典は進行し、式典終了後は、懇親会が行われました。

# 大竹市長へ防衛大臣感謝状贈呈 10月22日

## 防衛大臣感謝状贈呈式



稻田防衛大臣



若宮防衛副大臣



黒江事務次官



宮澤防衛大臣政務官



小林防衛大臣政務官



河野統合幕僚長

入山欣郎大竹市長は、防衛省の防衛政策に積極的に協力され、防衛施設の安定的使用に貢献されたことが認められ、自衛隊記念日に当たり、10月22日防衛大臣から表彰されました。

特に在日米軍再編実施のための日米ロードマップに盛り込まれた、米空母艦載機部隊の岩国飛行場移駐等については、いち早く国の施策に理解を示され、周辺住民の安心安全が確保できるよう、国と協議していく旨を表明されるなどのご尽力頂きました。

## 第63回藻場干潟調査委員会開催 10月31日

今回の委員会は、平成28年5月から8月にかけての環境調査結果を議題として行われ、第62回の際に悪天候により実施できなかった藻場の現地調査を実施しました。

次回(第64回)の開催は、平成29年2月27日を予定しています。



### 岩国飛行場藻場・干潟回復調査研究委員会

本委員会は、岩国飛行場滑走路の沖合移設埋立事業において、山口県知事等から「藻場及び干潟が一部消滅することから、専門家の指導、助言を得て、本埋立計画地周辺海域において、最大限、新たな藻場及び干潟の造成に努めるとともに、藻の定着状況及び干潟の形成状況を計画的に監視する等により極力維持に努めること」との意見を受けて、「岩国飛行場藻場・干潟回復検討報告(平成14年9月)」の取りまとめを行っているものです。

江田島市長へ感謝状贈呈



藤井 広島大学大学院教授へ感謝状贈呈



入札監視委員会委員長代理



建設業関係者へ感謝状贈呈



# 防衛セミナー【高知県 香南市】

11月16日

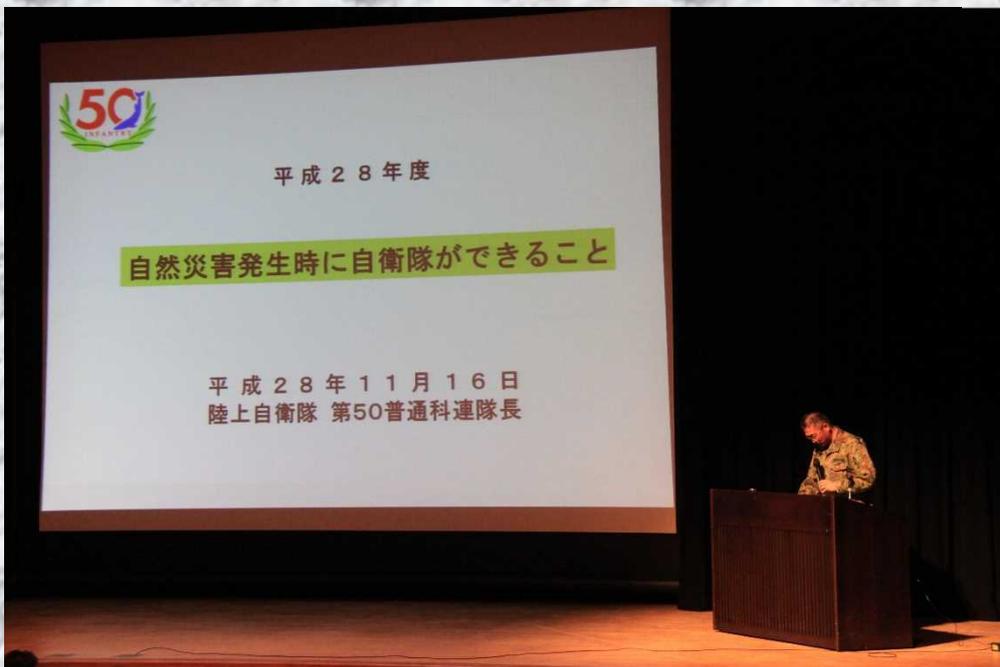
防衛セミナーは、防衛省・自衛隊の各種施策の円滑かつ効果的な実施のためには、国民の理解と協力の確保が重要であることから、広く防衛政策についての理解を得ることを目的としています。

当局管内での防衛セミナーの開催は、今回で27回目となります。南海トラフ巨大地震など大規模災害の発生が懸念され、国民の防災への意識・関心が高まる中、災害発生時には、自衛隊は地方公共団体等と連携・協力し被災者の捜索・救助、水防、医療、防疫、給水、人員や物資の輸送など様々な活動を行うことが想定されます。今般、防災をテーマとし、自衛隊及び地元自治体の防災部局による講演を行いました。



高知県 香南市

清藤 真司 市長



講師： 第50普通科連隊長  
兼 高知駐屯地司令

石田 祐司 1等陸佐



講師： 高知県 香南市  
防災対策課

久保 雅浩 主任

# 米海兵隊岩国基地セーフティーブリーフィング 11月22日



写真提供:岩国市

岩国市長によるブリーフィング



局長によるブリーフィング



セーフティーブリーフィングは、岩国基地に配属されている軍人・軍属等を対象に、基地問題の現状、日本国内での法令や地域との関わり等を理解してもらうことを目的に、平成21年から毎年、岩国市長及び中国四国防衛局長が行っています。

## 防衛講座 広島経済大学 11月24日



経済学部 川村教授



防衛補佐官 松尾 1等海佐

広島経済大学での防衛講座は、平成22年から毎年、当局に所属する防衛補佐官が行っています。  
今回のテーマは「リスクマネジメント:我が国の安全保障を考える」と題して実施しました。

# 黒江事務次官視察

12月8日



局 状況報告



広島地方協力本部 状況報告



黒江事務次官は各部・課を巡視、激励されました。



企画部巡視



広島地方協力本部巡視



調達部巡視

# 業務紹介（第2回） 再編交付金について

◇ 再編交付金は、「駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法」に基づき、在日米軍の再編を実施する前後の期間（原則10年間）において、在日米軍の再編が実施される地元市町村の住民生活の利便性の向上や産業の振興に寄与する事業の経費に充てるため、防衛大臣により再編関連特定防衛施設と再編関連特定周辺市町村を指定した後、在日米軍の再編に向けた措置の進捗具合などに応じて交付される制度です。（従来から行ってきた基地周辺対策とは異なる目的で交付されるものです。）

また、在日米軍の再編を実施する上での負担を受け入れていただいた地元市町村による我が国の平和と安全への貢献に国として応え、在日米軍の再編を円滑に行うために必要な施策であり、在日米軍の再編を実施するという政策目的に適った仕組みになっています。

◇ 当局では、在日米軍再編により負担が増加する岩国飛行場が所在する山口県岩国市を始めとして、同県周防大島町、和木町及び広島県大竹市の4市町に対して再編交付金を交付しています。

◇ 岩国飛行場に係る再編交付金については、厚木飛行場からの空母艦載機の移駐が平成29年頃とされていることから、現行法上、平成33年度まで交付される見込みです。なお、平成28年度の交付額は、4市町で合計約30億円となっています。

◇ 各市町は、再編交付金を利用して、住民の生活の利便性の向上及び産業の振興に寄与する事業（施設整備事業（ハード事業）とソフト事業の双方）を幅広く実施することができます。また、2年度以上にわたり継続する事業を実施する場合には、同事業を実施する上で必要な金額の基金を設けることもできます。

## 岩国飛行場に係る再編関連特定周辺市町村



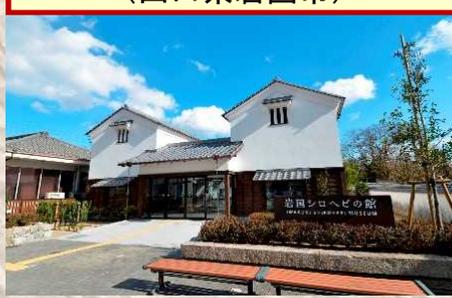
## 平成28年度 再編交付金交付額

(単位:百万円)	
大竹市	3,040
岩国市	
周防大島町	
和木町	

### 公共交通運営のための基金造成 (広島県大竹市)



### 「岩国シロヘビの館」の整備 (山口県岩国市)



### 陸こう(開閉可能な堤防)の整備 (山口県周防大島町)



### 学校情報通信機器の整備 (山口県和木町)



第3回は建設工事に関する業務を予定しています。

# 中国四国防衛局 津山防衛事務所を紹介します。

津山防衛事務所は、岡山県北西部の津山市に所在し、岡山県全域を管轄しています。

当事務所は、昭和44年4月、呉防衛施設局津山防衛施設事務所として発足し、平成19年9月の防衛省組織改編により「中国四国防衛局津山防衛事務所」に改称しました。

現在、所長、調整専門官、業務係長の3名で、防衛局の指示の下、関係自治体等との連絡調整、資料収集等の業務に当たっています。

管内の主要防衛施設としては、「三軒屋駐屯地」、「日本原駐屯地」及び「日本原演習場」が所在し、これまでの代表的な業務としては、平成17年度以降の日本原演習場における日米共同訓練の実施に関する地元自治体である奈義町及び津山市との連絡調整、業務支援があります。

今後とも日本原演習場の安定使用のため、適切な業務遂行に努めてまいりたいので、引き続きよろしくをお願いします。



## 管内の名所と言えば

- ・日本三名園のひとつ「特別名勝 岡山後楽園」(岡山市)
- ・国の重要伝統的建造物群保存地区「倉敷美観地区」(倉敷市)
- ・天守が現存する天空の城「備中松山城」(高梁市)
- ・日本さくら名所100選のひとつ「津山城(鶴山公園)」(津山市)
- ・旧津山扇形機関車庫を展示する「津山まなびの鉄道館」(津山市)
- ・国定公園那岐山の菩提寺境内の国天然記念物「菩提寺のイチョウ」(奈義町)



旧津山扇形機関車庫

## 管内のグルメ言えば



- ・2011年B-1グランプリ1位、2位の「ひるぜん焼きそば」「津山ホルモンうどん」
- ・デミグラスソースを使った「デミカツ丼」
- ・岡山の御当地寿司「岡山ばら寿司」も有名
- ・くだもの王国岡山を象徴する高い品質の「白桃と葡萄」
- ・奈義町の「黒ぼこ里芋」も粘り気がありおいしいです。

## 職員の独り言

今年の4月から総務課で人事業務を担当する、入省2年目27歳の者です。出身は岡山県の倉敷市、昨年は同局内の施設管理課にて勤務しておりました。仕事は緊張の連続ですが、上司や同僚にも恵まれ、また、休日には家で大好きなラジオを聴きながら自分の時間を過ごすことで気分転換を図ることにより、日々、高いモチベーションで勤務できています。書類に追われる毎日ではありますが、組織は人からできているといっても過言ではないことから、目の前の一つ一つの担当業務が地域の防衛行政に微力ながら貢献できている手応えを感じながら、日々がんばっていきたくと思います！



私は、今年の4月から総務課で労務関係、訟務関係業務を担当しています。昨年までは岡山県の玉野市に位置する玉野防衛事務所にて勤務しておりました。入省3年目で広島勤務となり、事務所で担当していた業務とはまた違った、特殊な事務手続きに翻弄される毎日ですが、優しく丁寧に指導して下さる上司のおかげで、少しずつではありますが、手応えを感じております。これからも、米軍や自衛隊と地域の皆様の架け橋の一翼をしっかりと担えるよう日々の仕事に取り組んでいきたいと思っておりますので、どうかよろしく願いいたします！

今回、そんな私のライフワークである「絵を描くこと」を活かし、私たち2人の紹介を写真ではなくイラストにしてみましたので、ご覧ください(\*^▽^\*)

都合により、「中国四国防衛局3/四半期の動き等」はお休みします。